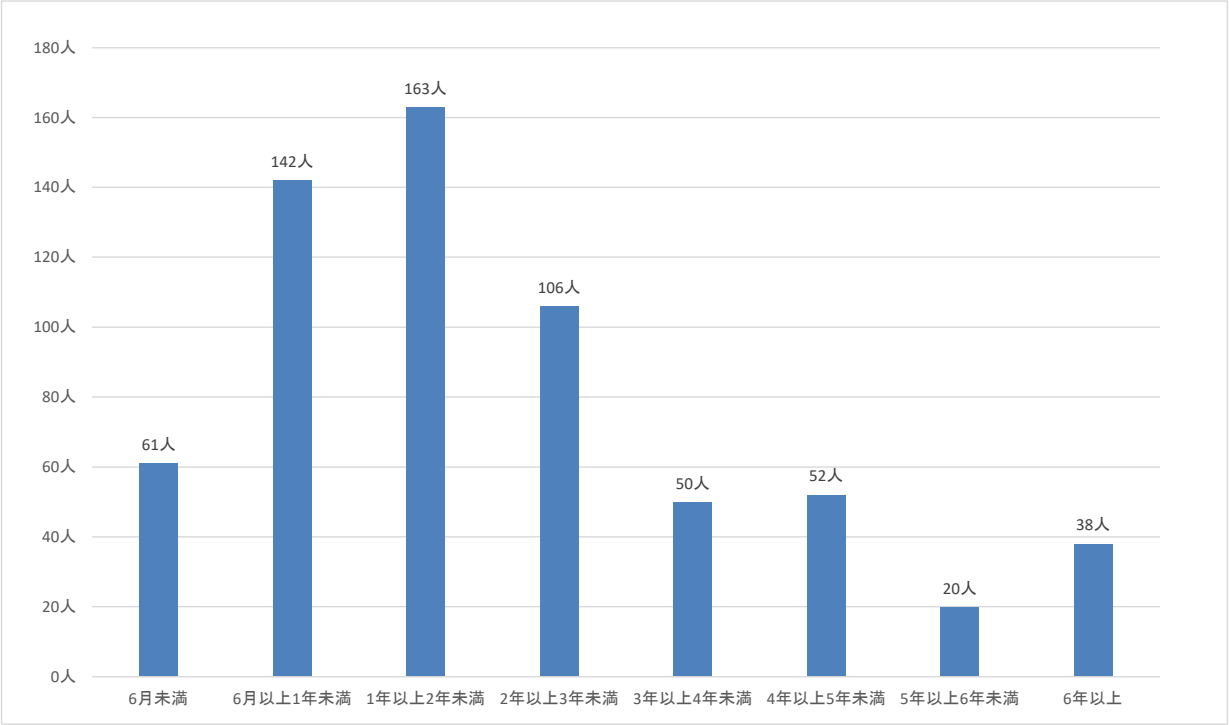


1-2-8. 精神疾患による休職者の状況(事務職員等)

(1)精神疾患による休職発令時点での所属校における勤務年数(事務職員等)

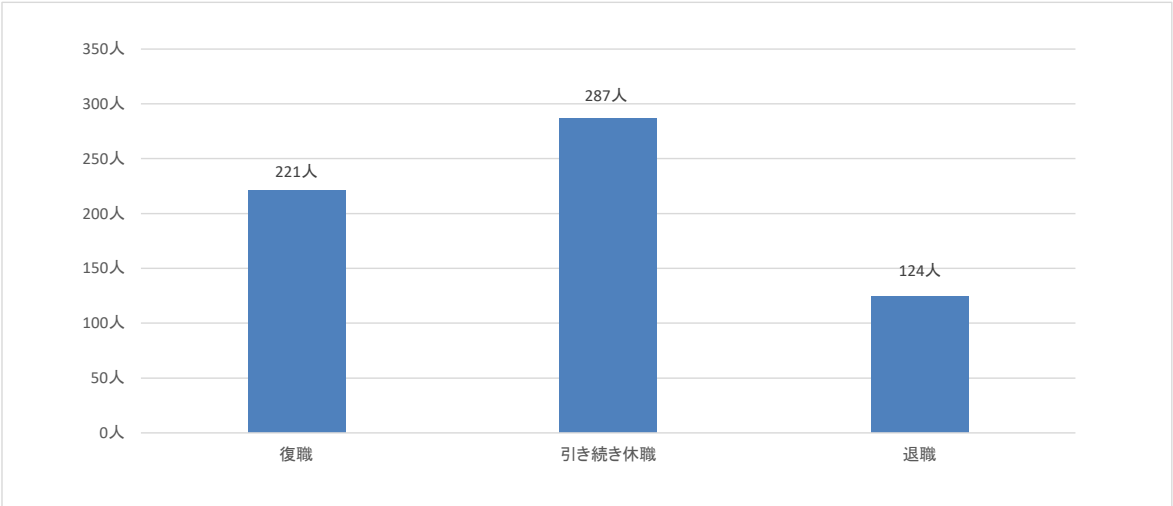


(単位:人)

休職発令時点における所属校勤務年数	6月未満	6月以上1年未満	1年以上2年未満	2年以上3年未満	3年以上4年未満	4年以上5年未満	5年以上6年未満	6年以上	合計
精神疾患による休職者数(A)	61	142	163	106	50	52	20	38	632
	9.7%	22.5%	25.8%	16.8%	7.9%	8.2%	3.2%	6.0%	—
うち過去1年以内に精神疾患による休職期間(現在の休職を除く)がある者(B)	6	8	14	17	7	10	6	7	75
精神疾患による休職者数に占める過去1年以内に精神疾患による休職期間(現在の休職を除く)がある者の割合(B/A)	9.8%	5.6%	8.6%	16.0%	14.0%	19.2%	30.0%	18.4%	11.9%

1-2-8. 精神疾患による休職者の状況(事務職員等)

(2) 精神疾患による休職者の休職発令後の状況(事務職員等)



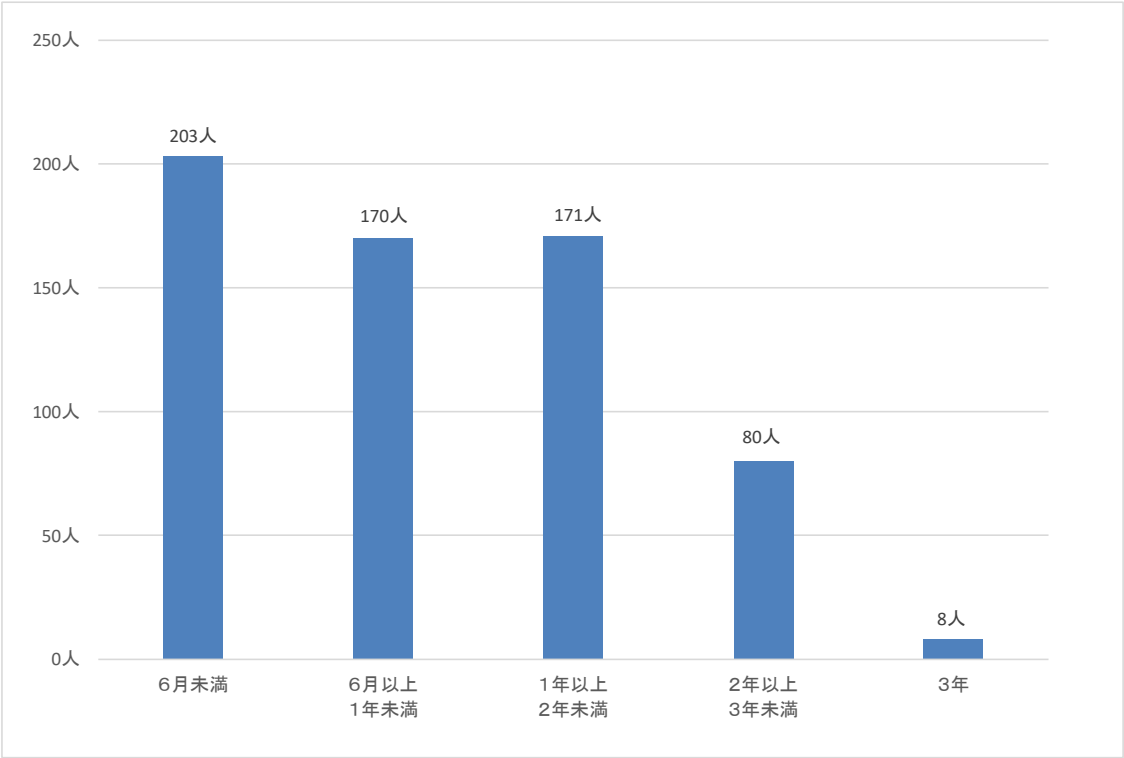
精神疾患による休職者の休職発令後の状況内訳 (単位:人)

令和5年度中新規に休職発令された者(A)	令和6年4月1日現在の状況			
	復職	引き続き休職	退職	合計
	101	192	50	343
	29.4%	56.0%	14.6%	—
令和4年度中又はそれ以前に休職発令され、令和5年度も引き続き休職となっている者(B)	令和6年4月1日現在の状況			
	復職	引き続き休職	退職	合計
	120	95	74	289
	41.5%	32.9%	25.6%	—
上記の合計(A+B)				
	復職	引き続き休職	退職	合計
	221	287	124	632
	35.0%	45.4%	19.6%	—

※数値に更新があったため、令和7年12月22日更新(下線部)

1－2－8. 精神疾患による休職者の状況(事務職員等)

(3)精神疾患による休職者の令和6年4月1日現在における病気休職期間(事務職員等)



精神疾患による休職者の令和6年4月1日現在における病気休職期間

6月未満	6月以上 1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年	合計
203人	170人	171人	80人	8人	632人
32.1%	26.9%	27.1%	12.7%	1.3%	—

すでに復職した者や退職した者については休職していた期間、令和6年4月1日現在で休職中の者についてはその時点までの休職期間で整理している。